



輝け

城東っ子

R8. 3. 2 校長 高橋 正和



見事に成長！（やさしく・かしく・たくましく）

新体育館完成から1年が経ちました。昨年（R7）の2月21日（金）に体育館が引き渡され、学校だより「輝け 城東っ子3月号（R7）」で紹介させていただきました。感謝の気持ちを忘れず、充実した活動を行い、大切に使用してきました。夏場の熱い時期も寒い時期も、今まで以上に効率よく使うことができます。すべての学校生活の中で、活動を広げることができました。子供たちの活動がいきいきと、そして、伸び伸びとたくさんのことにチャレンジできるよう、有効に使っていきたいと思います。

さて、感染症や体調不良による緊急下校や学級休業については、大変ご心配、ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。ご理解、ご協力をいただきありがとうございました。また、2月18日（水）予定していました授業参観及び学級懇談会については、児童の活動を止めない方策として、日程変更の調整をさせていただきましたが、今後の状況を考慮し中止とさせていただきました。申し訳ありませんでした。今後も児童の安心・安全を第一に考え、活動を広げられるよう感染対策につきましても、ご理解とご協力をお願いいたします。

いよいよ令和7年度も残すところ1か月となりました。子供たちにとっては、1年間のまとめの時期でもあります。分からなかったことが分かるように、出来なかったことが出来るようになり、「やさしく・かしく・たくましく」成長することができました。さらにチャレンジへの意欲を高め、進級出来るようしっかりと「学び」と「心」を整理していきたいと思います。ご家庭でもたくさん称賛し、温かな言葉掛けをお願いいたします。

感謝の会（やさしく）



2月24日（火）に児童会主催の「感謝の会」を行いました。地域のたくさんの方がいろいろな場所や場面で見守ってくださっています。皆さんのおかげで、子供たちは安心・安全に登下校したり、いきいきと学校生活を送ったりすることができています。本当にありがとうございます。今回は12名の方々が出席してくださいました。役割や立場は違っていても、子供たちへの愛情は変わらないことを実感させていただきました。とても温かなまなざしで、体育館に集まっている子供たちを見つめてくださっていました。

子供たちからは、感謝の気持ちを込めたお手紙や手作りのコースターを送らせていただいたり、歌のプレゼント「ありがとうの花」を合唱させていただいたりしました。

残念ながら参加していただけなかった方々やたくさんの方々の地域の方々にも感謝申し上げます。

9年間お世話になった交通指導員の「矢野 浩志 様」が今年度を最後にバトンタッチされます。長い間温かく見守ってくださり、ありがとうございました。今後も城東地区の先輩として、子供たちへの応援をお願いいたします。



「学校賞（理科展）」受賞（かしこく）

毎年行われ、今年度で79回目の河内地区（宇都宮市・上三川町）理科学研究展覧会において、本校児童の研究が、金賞2名（2年・5年）、銀賞2名（1年・2年）選ばれました。そして、児童の科学する心の育成と、河内地区理科教育への振興が認められ、城東小学校全体でも「学校賞」をいただきました。今後も子供たちのチャレンジを温かく見守り、更なる成果が認められるよう努めてまいります。

<金賞>

○つかめ！理科ダマンを読んで考えたこと

あぶらは水にしずむのか 2年

○太陽光と色と発火速度の研究 5年

<銀賞>

○いろがかわった 1年

○ねこのひみつ大けんきゅう パート1 2年

6年生を送る会（やさしく）

最上学年6年生の卒業を前に、児童会主催の「6年生を送る会」が行われました。在校生が協力し、卒業生への感謝の気持ちを伝えました。1・2年生は折り紙の輪飾り作り、3年生はお祝いの言葉、4年生は折り紙のメダル作り、5年生はクイズ作りや会場の飾り付け、片付けなどを担当しました。その他、全児童が卒業生への心のこもったメッセージを書きました。

当日は、代表委員会が進行しながら、終始温かな雰囲気の中、会が進んでいきました。在校生代表による贈る言葉からも感謝の気持ちが伝わりました。そして、6年生代表からの言葉では、下級生を思いやる温かな言葉をたくさんいただきました。その後、なかよし班に分かれ、5年生が中心となって感謝の気持ちを一人一人が伝え合いました。そして、全体で6年生クイズが盛り上がった後、最後に6年生からのサプライズがありました。歌「旅立ちの日に」のプレゼントでした。素敵な歌声が体育館中に響き渡り、下級生も先生方も感動していました。

「やさしく・かしこく・たくましく」成長した6年生を安心して中学校へ送り出せることを確信しました。今まで、ありがとうございました。



来年度の給食費について

2・3月の給食費臨時徴収に関しましては、ご理解とご協力に感謝いたします。子供たちの栄養バランスを考えた食材や心のエネルギーになるようなメニューの提供に努めてまいります。来年度につきましても、物価高騰が考えられますことから、給食費の値上げをせざるを得ない状況であります。今後、市の補助金額や学校園での相談内容等を総合的に踏まえ決定してまいります。決まりましたら改めてお知らせいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

<ことばの窓> 齋藤 孝 明治大学 教授

「話すことで 人は 救われる

聞いてもらうことで 人は 癒される」

